

サンプル
で学ぶ

.NET プログラミング



“.NETなんたる?
CD-ROM”は宝の山だ!
～ Part 1 ～

『ネットワークで遊んでしまおう』

三笠 隆 MIKASA, Takashi

プログラミング上達の王道



プログラミング上達の王道はソースコードをたくさん読み書きすることだといえます。

もちろん漠然とソースコードを眺めるのは“読む”とは言いません。これはもう語学の学習と同じで読んで書いて読んで書いてを繰り返さなければ上達はおぼつきません。

ソースコードを読んで理解したら、それを改変してみる。たとえば入力用のボックスを作ってみたりモジュール化してみたり、あるいは似たようなプログラムを何も見ないで書いて

みる。行き詰ったら調べて書き直す、ビルドして失敗したらもう一度ソースコードを検証する。

この繰り返しでしか、プログラミングは上達しません。

ソースはどこに消えた?



では、ソースコードはどこにあるのでしょうか。

それぞれ Visual Studio.NET のヘルプをたどればサンプルがありますし、マイクロソフト社の Web サイト (<http://www.microsoft.com/japan/msdn/howto/>) に行けば、言語やトピックごと

にまとめられています (図1)。また、検索エンジンをフル活用して世界中のサイトを探せば、それこそ星の数ほどサンプル掲載サイトがヒットするはずです。もちろん本誌にもかなりの数のサンプルが掲載されているので、それらを活用するのが一番でしょう。

とはいえ、Visual Studio.NET のヘルプに掲載されているサンプルはサービス精神が旺盛とお世辞にもいえませんし、海外でサンプルを見つけたとしても、英語で解説されているとそれが望みどおりのものなのか判然としません。逆に本誌に掲載されているサンプルは、なかなか欲しいサンプルが掲載されない (記事化されない) という面もあります。

とくにこれからプログラミングでも始めてみようか、と思っている方には、いずれにしても敷居が高すぎるかもしれません。

という嘆きが聞こえたのかどうか、マイクロソフト社がオマケ CD-ROM 付きのおいしいパッケージをリリースしまし

本稿で前提となるもの

OS Windows 2000 Professional (SP3) 以降

開発環境 Visual Basic.NET

.NET Framework 1.0.3705.288 (SP2)

Internet Explorer 6.0.2800.1106

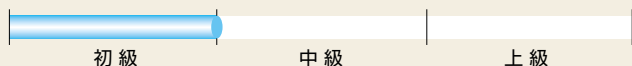


図1：MSDNのHOW-TO インデックスページ



図2：これが“おいしいオマケ” CD-ROM だ



た(詳細：<http://www.microsoft.com/japan/users/nandaro/default.asp>)。

どうおいしいかというと、「.NETなんだろ？ CD-ROM」(図2)と呼ばれるこのオマケ、Visual Studio.NETやOffice XP Developerの機能を拡張するモジュールやデモキットをはじめとする各種関連モジュールに技術資料や評価ガイド、そして213種ものサンプルプログラムが収録されているのです(図3)。

図3をよく見ればわかるとおり、「Windows Forms」が81サンプルとダントツで多いのは理解できるのですが、「COM+ Interop」とか「Delegates/Events」とか「Threading」とか、す

図3：左からVB.NET、C#、VC++.NETのサンプル一覧



で開発の現場で活躍されているデベロッパーにとってもおいしいような内容です。

それぞれのサンプルには、

- ・なにを目的としているのか
- ・どのようなサンプルであるのか
- ・どんなテクノロジーを使っているのか
- ・使用するクラスライブラリはなにか

が簡潔にコメントしてあるうえ、たとえば「認証 (Authentication)」サンプルでは、サンプルそのものをすぐに試せるようにインストーラ (msiファイル) まで同梱されています。

今月のソース



さて、そんなおいしいオマケ CD-

ROMなので、中身を調べてみつつ、おいしいようなサンプルがあればいじってみることにしましょう。扱う言語は Visual Basic.NET に限定しても 146種類あって目移りしてしまいます。

データベース関連で ADO.NETを使ったサンプルだと、「DataBaseSet

サンプル」というのがあります。あるいはもう少しベーシックにMDIアプリケーションの実装方法を紹介した「MDI」サンプルもいかもしれません。

あるいはコントロールの配列をキャンタンに作成する機能がなくなってしまったこともあるので、その名もズバリの「Language：配列」とか、共通のメソッドを使用してコントロール配列と同等の機能の実装方法を示す「電卓 (Calculator)」サンプルなどもいかもしれません。

描画処理関連だと Drawing クラスを使って、ピクチャボックスコントロールに、ユーザーが矩形や円を描画できる「描画処理 (Drawing)」サンプルだとか、GDI+のクラスを使って、背景や Windows フォームの形を変更する「GDI+シェイプ」サンプルなどがあります。